

										(別添資料1)							
事業所名		はびネスト				支援プログラム				作成日		2025 年		1 月		6 日	
法人(事業所)理念		「子ども達の一生に残る、本当の支援を」を理念に個々の子ども達と保護者の皆様、スタッフが真に向き合い、喜びを分かち合うことを目的としてこの場所づくりを始めました。その中で、基礎的な認知機能の向上、健康な身体作りと基本的な生活習慣の確立を基盤とし、子ども達の可能性を引き出していく支援を目指します。															
支援方針		障害児が日常生活における基本的動作を習得し、及び集団生活に適応することができるよう、障害児等の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行います。															
営業時間		10 時		0 分から		18 時		0 分まで		送迎実施の有無		あり		なし			
支 援 内 容																	
本人支援	健康・生活	発育期・発達期に重要な健康的な生活習慣の形成や基本的な生活スキルの獲得を支援します。生活リズムの確立、食事、排泄、睡眠といった日常生活の基礎的で重要な部分を支援します。また、日常生活のスキルや自立した行動を促進しADLの向上を目指します。日々の健康チェック、安全な生活環境の提供も含まれます。															
	運動・感覚	子どもの運動機能や感覚の発達をサポートします。姿勢保持のための運動、五感を刺激する感覚刺激を行う活動、動作の補助的な手段を活用し、感覚機能の促進するよう支援します。															
	認知・行動	知識の獲得、問題解決能力、記憶力などの発達を支援し、認知発達と行動習得を支援、考える力・想像する力・先を見通す力の概念形成を支援します。視覚的な情報整理、認知過程の促進、適切な思考・行動の習得も含まれています。															
	言語コミュニケーション	言語能力とコミュニケーション能力の向上を図ります。バーバル・ノンバーバルコミュニケーションを含む、さまざまな方法で自己表現を支援します。言葉の理解と発声の促進、ジェスチャーやカードを使用したコミュニケーション、言語理解、発音、語彙の習得などをサポートします。															
	人間関係社会性	社会的スキルや感情の調整、友人関係の構築など子どもの社会性や人間関係の発達を支援します。他者との交流、集団活動への参加により、社会性を促します。模倣行動の促進、集団での活動に適応するスキルの習得、子どもの発達や生活の質を向上を目指します。															
家族支援		ご家族の方に定期的にお会いして、コミュニケーションを取り合い、本児のより良い支援に役立てます。						移行支援		ライフステージの切り替えを見据えた準備や、教育機関などの併行利用と生活の充実、他の子どもと繋がりながら日常生活を送れるように支援します。							
地域支援・地域連携		地域との結び付きを重視し、利用者の所在する市町村、他の指定障害児通所支援事業者、指定障害児相談支援事業者、指定特定相談支援事業者、指定障害児入所施設その他福祉サービス又は保健医療サービスを提供する者（以下「障害児通所支援事業者等」という。）との密接な連携に努めます。						職員の質の向上		療育機関としての専門的知識、技術の向上、従業員の資質向上のための研修を随時実施します。従業者に対する虐待の防止を啓発・普及するための研修の実施。身体拘束等の適正化のための研修を定期的に行います。また、適切な指定障害児通所支援の提供を確保する観点から、職場において行われる性的な言動又は優越的な関係を背景とした言動であって業務上必要かつ相当な範囲を超えたものにより従業者の就業環境が害されることを防止するための研修を実施します。							
主な行事等		季節に合わせた各種イベントも開催いたします。															